

# ボランティア・市民活動センター情報

平成30年12月14日発行（平成30年度 No.2）



心を込めて話を聴くことで、相手の心をケアする「傾聴」についての基本を学び、ボランティア活動や日常生活に活かして欲しいとの思いで、北海道総合福祉研究センターから池田ひろみ氏を講師にお招きし、全3回にわたって傾聴ボランティア講座を開催しました。

30名の定員に対し、48名の参加希望者が集まり、傾聴に対する関心の高さがうかがえました。

毎回テーマに沿って、講義、二人一組やグループでの話し合いなど形を変えながらの講座は、飽きることなくあっという間の時間でした。



## 平成30年度 傾聴ボランティア講座（初級編）

「傾聴を学ぶ～相手の心に寄り添うために～」

H30. 6. 30（土）・7. 14（土）・  
8. 18（土） 全3回

講師の実体験などを交えたお話は、とても親近感がわき、自分に置き換えて考えてみることで、さらに学びが深まったように思えました。

また、分かっているようでできていなかった「人の話を中立の立場で最後まで聴く」ということを再認識した講座でした。

傾聴の必要性が高まるなか、意欲的な方が多いと感じたことから、引き続き来年度も傾聴について学びの場を提供していきたいと思っています。



発行・編集

小樽市社会福祉協議会 小樽市ボランティア・市民活動センター

〒047-0033 小樽市富岡 1-5-10

小樽市総合福祉センター内

TEL 0134-33-5299 FAX 0134-32-5641

Eメール ovcac@otaru-shakyo.jp

ホームページ <http://www.otaru-shakyo.jp>



本誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。





## 平成30年度 小樽市総合防災訓練 厩町岸壁にて実施

H30. 8. 31(金)

昨年度は中止となった小樽市総合防災訓練ですが、今年度は場所を変えて実施されました。

その中で、朝里地区連合町会（5町会31名）の協力を得て、小樽ボランティア会議（幹事、事務局ほか8名参加）がレスキューキッチンを使用した200食の炊きだし訓練を行い、町会の方々には、避難者役、負傷者役などで訓練にも参加していただきました。



全体の参加者：33機関、343名、消防車両等37台、船舶8隻

## 北海道胆振東部地震災害

平成30年9月6日(木)未明に発生した胆振東部地震により甚大な被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。



センター内ホワイトボード



厚真町災害ボランティアセンター



マッチング

小樽市社会福祉協議会から、9月28日(金)～9月30日(日)、10月12日(金)～10月15日(火)の2回にわたって、道社協からの要請を受け、職員4名が厚真町災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

困ったときはお互い様の精神で、全道各地から職員が派遣され、被災地のボランティア活動を支援しています。



災害ゴミ集積所



支援物資



崩れた山肌





## ボランティア愛ランド 北海道2018 in おたる ～今、求められる ボランティア～

H30. 10. 21(日)

道内ボランティア実践者が一堂に会するボランティア愛ランド北海道が、今年初めて小樽で開催されました。

会場となった小樽市民会館には協力いただいたボランティア含め、約900名が集まりました。

第1分科会の福祉教育についての事例報告の中では、高島小学校の児童と高島地域の方が発言する機会もあり、参加いただいた方々からはたくさんの拍手をいただきました。

小樽社協が行う給食サービス利用者のお弁当に添える、絵はがきを製作しているすみれ会。第42回道新ボランティア奨励賞を受賞、代表が登壇し、喜びのこトバを述べました。



分科会の様子



ロビーの様子

## 「災害時におけるボランティア活動に関する協定」を 小樽市と締結！！

11月20日(火)、小樽市役所市長応接室で災害時に関する協定を、小樽市と締結しました。

大規模な災害が発生した場合は、社会福祉協議会が中心となって「災害ボランティアセンター」を設置し、被災された方々の支援にあたります。

災害が多発する今だからこそ、意味のある協定ととらえ、この協定によって情報などを共有し、災害ボランティアセンターの立ち上げや、災害ボランティアの受け入れなどをスムーズに行えるよう協力し合う体制の強化を図っていきます。







# ボランティア活動アルバム



当センターに登録しているボランティアをご紹介します

## ふれあい地域（まち）食堂の会

## 小樽山草会



月に1度、集まる方の年齢は問わず、地域の方々の交流を図り笑顔ある住みよいまちづくりを目的として、共睦会館（長橋）で食堂を開いています。

9月の防災の日を前に防災意識を高めようと企画した、レスキューキッチンを使った約50人分の豚汁づくりには、子ども達も参加していました。

毎回の食事にはデザートが付くこだわりよう！また、代表自ら、食材を調達しに山へ入るなど、工夫しながらやりくりされています。

手宮線跡地にある山草会花壇の管理などを行っています。

目印の看板には2002年5月とあり、年季を感じますが、会の歴史はもっと古く、1930年発足。

毎年4月開園し、水やりや雑草抜きなどを持ち回りで行い、10月末で閉園となります。

登山好きなメンバーが集まり、植えられているのは高山植物ばかり。今年の春は春香山にハイキングしたと言い、「同じ趣味の人と歩くと楽しいのよ。」と笑顔で話してくれました。



平成31年度も助成事業を実施します！

申請期間：平成31年  
2月12日(火)～  
3月15日(金)

小樽市内でのボランティア・市民活動を活発に進めていただくための助成事業です。

審査は書類審査とプレゼンをしていただきます。

詳しくは小樽市ボランティア・市民活動センターまで。

第20回ボランティア会議  
平成31年2月23日(土)  
開催します！！

13:00～15:30  
総合福祉センター4階  
研修室

南富良野町社会福祉協議会と厚真町社会福祉協議会から、職員の方に来ていただいて、災害ボランティアや、被災地でボランティアを受け入れる「受援力」などについてお話いただきます。

カレンダーリサイクル実施中！

12月26日以降、総合福祉センター1階に置いておりますカレンダー等は、ご自由にお持ち帰りください。

お知らせ

